令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第１学年

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	＜学年目標＞ ・友だちと仲よくしよう。 自己紹介やゲームをして クラス全員と仲よくなる。		お誕生日会を実施し、 児童理解を深める。	七夕の願いごを決めよう。 クラスの様子や全員の思いを考えながら相談して決める。	必要な係を考え、みんなのために進んではたらく。	クラスみんなが一緒に仲よく遊べるよう意見を出し合い、楽しく遊ぶ。	クラスみんなが楽しめるよう意見を出し合って、お楽しみ会の準備をする。		必要な係を考えて決め、みんなのために進んで働く。	クラスみんなが一緒に仲よく遊べるように意見を出し合い楽しく遊ぶ。 クラスみんなが楽しめるよう意見を出し合って、お楽しみ会の準備をする。	
国語	＜なかよしのき＞ みんなと仲よくなりたいという気持ちをもつ。	＜みつけてはなそう＞ 自分の思いを相手に伝えられるようにする。相手の思いを理解できるようにする。		〈せんせい、あのね〉 文章の書き方を知り、自分の思いを文章で表現できるようにする。	〈なつのおもいでをはなそう〉 相手の話の内容を受けて話したり、自分から進んで話したりする。		＜海へのながいたび＞ 白くまの兄弟や母ぐまの気持ちとその変化を想像する。		＜ぶんしょうとえをあわせて＞ いろいろな表現があることを知り、言葉に出さなくても思いが伝わることを知る。	＜おてがみ＞ お話の内容から友達の良さ、大切さに気づく。	
生活	＜がっこうだいすき１＞ 二年生や友達と一緒に学校を回り、学校生活を支えている人がいることがわかる。友達や先生、学校の人たちとの関係を深めることができる。		＜がっこうだいすき 2＞ マナーやルールを守って、道具を利用したり、安全に気をつけたりして、友達と一緒に楽しく遊ぶことができる。	＜きれいにさいてね　たくさんさいてね＞ 植物を育てることに興味を持ち、継続的に世話をする。	＜たのしさいっぱい　秋いっぱい＞ 落ち葉や木の実を見つけ体全体で秋を実感する。			＜ふゆをたのしもう＞ 身近な自然や人とのかかわり、冬の到来に気づく。		＜もうすぐ２ねんせい＞ 学校生活を振り返り、見つけた楽しさを新一年生に伝える。	
体育	〈固定施設遊び〉 順番を待って遊ぶ。	〈運動会〉 友達と力を合わせ、達成感を味わう。	＜水あそび＞ きまりを守って安全に留意する。		＜マット・用具操作の遊び＞ 順番を守ったり、励ましあったりしながら取り組む。			＜持久走＞ なかよく練習し、励まし合う。	〈持久走〉 なかよく練習し、励まし合う。	＜ボールゲーム＞ ルールを守り、なかよくゲームを楽しむ。	
算数	一人ひとりを大切にした学習指導　　ー数学的な考え方を伸ばす算数指導ー ・既習事項が使えるようカードや掲示の工夫 ・具体物の操作を多く取り入れる。 ・発表や説明をする機会を多く作る。 ・遊びの中で数量を意識させる工夫をする。										
音楽・図工	豊　か　な　情　操　を　養　う　。										
道徳		きもちのよいせいかつ（節度・節制）	かぼちゃのつる（節度・節制）	おじいちゃんだいすき（家族愛）	いっしょにかえろう（友達と仲よく）	ハムスターの赤ちゃん（生命尊重）	いのちのはじまり（生命の尊さ）	ダメ！（善悪の判断・自律・自由と責任）	はしのうえのおおかみ（親切・思いやり）	おとうさんありがとう（感謝）	みんなえがお（公正・公平・社会正）	せかいのあいさつ（国際理解）
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。 〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、楽しく遊ぶ。 〈学年遠足〉 ・班で協力しあうことの大切さを学ぶ。 〈にこにこ班遊び〉 〈にこにこ班遊び〉 〈６年生を送る会〉 ・お世話になった６年生に感謝する。 〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、楽しく遊ぶ ＜ユニセフ募金＞　世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。										
学校行事等	〈入学式〉 ・在校生から温かく迎えられ、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。				〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。			〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標を持って自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。	
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理深める。			〈道徳授業地区公開講座〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	

令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第２学年

	４月	５月	６月	７月		９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	＜学年目標＞ 友だちとなかよくしよう。 児童の相互関係を把握する。		学級の子どもたちの自己紹介カードを作成し、紹介し合う。 児童理解を深める。			友だち同士のよいところを見つけ、お互いを紹介しあう。 児童相互の関わりを大切にする。				子どもの一年間の成長を発表し合う。成長カード（自分・他人の評価）を作成する。 児童の成長を見つめる。		
国語	＜声のものさし＞　〉 相手に聞きやすい声の大きさの発声を知る。		＜すみれとあり・鳥のちえ＞ 植物・生物の生態について知る。自然界の不思議を学ぶ。				＜さけが大きくなるまで＞ さけの成長を知ることで、命の大切さを学ぶ。			＜かさこじぞう＞ 登場人物の優しさに共感する。	＜アレクサンダとぜんまいねずみ＞ アレクサンダの心情の変化に気づき、生命の尊さを学ぶ。	
生活	＜今日から２年生＞ 一年生との交流。優しいことばかけと、親切な行動		＜生きものなかよし大作戦＞ ミニトマト、サツマイモを育てたり、昆虫などを飼育することで、植物や生物の成長・生態を学ぶ。					＜生活科見学＞ 一年生と一緒に活動し、なかよく楽しむ。		＜あしたへジャンプ＞ 自分の成長を知り、お世話になった人たちに感謝の気持ちを伝える。		
体育	〈かけっこ〉 ルールを守ってなかよく遊ぶ	〈運動会〉 友達と力を合わせ、達成感を味わう。		＜水あそび＞ きまりを守って安全に留意する			＜ボール遊び＞ ルールを守り、なかよくゲームを楽しむ。		＜固定遊具遊び＞ なかよく練習し、励ましあう。		＜器械・器具を使っての運動遊び＞ きまりを守って、安全に留意する。	
算数	一人一人を大切にした学習指導―数学的な考え方を伸ばす算数指導―　・既習事項が使えるようカードや掲示の工夫　・具体物の操作を取り入れる　・発表や説明をする機会を多く作る　・遊びの中で数量を意識させる工夫をする。											
音楽・図工	豊　か　な　情　操　を　養　う　。											
道徳	知らない人にも（礼儀）	よいのかな〈規則の尊重〉	たっくんもいっしょに〈公平〉	教えていいのかな（節度・節制）		みほちゃんと、となりのせきのますだくん〈友情〉	電車の中で〈親切〉	とおるさんのゆめ（個性の伸長）	ぼくがんばるよ〈家族愛〉	きつねとぶどう〈尊敬・感謝〉	せい長かいだん〈生命の尊さ〉	大切な国旗と国歌（国際理解）
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。			〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、楽しく遊ぶ。			〈学年遠足〉 ・班で協力しあうことの大切さを学ぶ	〈にこにこ班遊び〉 班で仲良く楽しく遊ぶ	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 〈ユニセフ募金〉　・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。	〈６年生を送る会〉 お世話になった６年生に感謝する。	〈にこにこ班遊び〉 班でなかよく、楽しく遊ぶ
学校行事等	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。				〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。			〈持久走〉 友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。	
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理深める。			〈道徳授業地区公開講座〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	

令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第３学年

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	（学年目標） 友達と助け合おう 児童相互の関係をつくる	自己紹介カード お互いを知り、横のつながりを育てる。	お楽しみ会・クラス遊び・お誕生会 自己の存在感に気づき また、児童相互の関係を深める。		自分のがんばるめあてや、クラスでがんばるめあてを掲示 お互いに励まし、認め合う気持ちを育てる。				１年間を振り返って 自分や友達の成長を感じ、認め合う気持ちを持つ		
国語	白い花びら 友達に対する本当の気持ちに気付く。				よく見て、話し合おう 自分の思いを伝える大切さを学ぶ	わすれられないおくりもの 死の悲しみの深さや温かい人柄･思いやりを学ぶ				おにたのぼうし 優しさを学び、心の通い合いを感じる。	
社会	わたしたちの町 調べたことをみんなにわかりやすく紹介する				わたしたちのくらしと人々のくらし まわりの土地に住む人々とのつながりを学ぶ						
算数	少人数指導、ティームティーチングによるきめ細かい、一人一人を大切にした学習指導　―数学的な考え方を伸ばす算数指導―										
理科	自然の観察をしよう 色々な生き物に興味をもたせる	植物を育てよう カイコの栽培活動を通して生物の生態を学ぶ									
総合								蓮の観察・蓮堀・蓮料理 蓮田愛育会の方に話を聞いてひみつを調べる		6年生に感謝を伝えよう お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える	
体育	かけっこ･リレー 協力心を養う	運動会 力をだしきり成就感を味わう						ゴール型ゲーム　協力心を養う。		ベースボール型ゲーム　協力心を養う。	
道徳	あなたならできる （節度・節制）	貝がら （友情・信頼）	気づく心 （親切・思いやり）	笑顔いっぱい （よりよい学校生活） エイサーの心 （伝統と文化の尊重）	三本のかさ （礼儀）	ぼくらしさってなんだろう （個性の伸長）	よわむし太郎 （自律･自由と責任）	花さき山 （感動）	ヒキガエルとロバ （生命の尊さ）	窓ガラスと魚 （正直・誠実）	いつかオーストラリアで （国際理解）
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。			〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、楽しく遊ぶ。			〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し合うことの大切さを学ぶ。	〈にこにこ班遊び〉 〈にこにこ班遊び〉 班で仲良く楽しく遊ぶ		〈６年生を送る会〉 ・お世話になった６年生に感謝する。 〈ユニセフ募金〉　・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。	〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、楽しく遊ぶ
学校行事等	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。				〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。			〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 〈蓮植え〉 ・蓮田愛育会の方々と関わり合いながら、蓮の成長・生態を学ぶ。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。					〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田愛育会の方々と関わり合いながら、蓮の成長・生態を学ぶ。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。

令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第４学年

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	（学年目標） 友達と助け合おう 児童相互の関係をつかむ		学期の目当てをカードに作成し教室に掲示する。 児童理解を深める。		係活動を充実させお互いの協力関係を育てる。 児童相互のかかわりを大切にする。				いいとこ探しカードを作り、お互いに紹介しあう。 カードを掲示する。 児童の自律成長を促す。		
国語	わたしはだあれ 自己紹介スピーチの会を行い、話したり聞いたりする。		花を見つける手がかり 書き手の考えの筋道をたどる。		一つの花 登場人物の願いを考えながら読む。		新スポーツを考えよう テーマを決めて、学級全体で話し合う。		調べて分かったことを発表しよう 調べたことについて筋道を立てて話す。 中心に気を付けて聞く。	木竜うるし 登場人物の気持ちを考えながら読む。	
総合	江戸川区の歴史と伝統（金魚） 環境について考えよう。		もったいない運動		タイ・ロシアについて調べよう。				学習発表会を成功させよう 学習で学んだ成果を伝えよう。		
体育	短距離走・リレー チームワークを大切にルールを守って取り組む。		クロール。平泳ぎ 目当てを持って安全に取り組む。				ポートボール ルールを守って力を合わせて取り組む。		持久走 めあてをもって進んで取り組む。	ラインサッカー ルールを守ってチームワークを合わせて取り組む。	
算数	少人数指導、ティームティーチングによるきめ細かい、一人ひとりを大切にした学習指導　　―数学的な考えを伸ばす算数指導―										
理科･社会	自然や社会に目を向け、自ら学ぼうとする意欲を育てる。										
音楽・図工	豊かな情操を養う。										
道徳	つながるやさしさ（友情）	ほっとけないよ（親切）	雨のバス停留所で（規則尊重･公徳心）	目覚まし時計（家族愛） あいさつでつながる（思いやり）	かわいくない（親切）	かっこいい背中（友情）	仲間だから（友情）	夢に向かって（友情）	世界の子どもたちのために（国際理解）	やっぺし（生命尊重）	おばあちゃんとの思いで（勤労）
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。 〈にこにこ班遊び〉 ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。					〈学年遠足〉 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。	〈にこにこ班遊び〉 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 〈ユニセフ募金〉　・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。	〈６年生を送る会〉 ・お世話になった６年生に感謝する。	〈にこにこ班遊び〉 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。
学校行事等	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。				〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向けて取り組む。			〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		保護者会 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。			〈道徳授業公開講座〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して学習内容の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。

令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第５学年

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	＜学年目標＞　・友達を思いやり、助け合う子 友だちと助け合おう 児童相互の関係をつかむ			学期のめあてをカードに作成し、教室に掲示する 児童理解を深める	係活動を充実させ、お互いの協力関係を育てる 児童相互の関わりを大切にする				最高学年にむけて、目標をもって生活を送る		
国語	＜声に出して伝え合おう＞＜心を見つめて読もう＞＜内容を的確におさえながら読もう＞ 言葉の働きに気をつけて話し合う		登場人物の心情の移り変わりを読む	自分の事象に対する見方や深めたりする。とらえ方を広げたり、相手に意見をはっきりと述べる	＜考えを伝え合って深めよう＞＜生き方を見つめて読もう＞ テーマに対して理由をはっきりさせて自分の意見をまとめる	登場人物の生き方に共感しながら読む	読書発表会を通して考えを広げたり深めたりする。	＜本の世界を深めよう＞	＜課題を見つけて伝え合おう＞ 日本語について調べ、グループで工夫しながら発表する		
算数	少人数指導・ティームティーチングによる、きめ細かい一人ひとりを大切にした学習指導										
社会	＜わたしたちの生活と食料生産＞ 稲作、水産業について調べ、農林水産業に携わる人々の暮らしや工夫及び努力を理解するの生活の				＜わたしたちの生活と工業生産＞ 工業について調べ、工業に携わる人々の工夫や努力を理解する。		＜わたしたちの生活と情報＞ 通信などの産業について調べこれらに携わる人々の工夫や努力を理解する、		＜わたしたちの国土と環境＞ 自然の特色に合わせて、人々の生活の様子に変わりがあることを理解する		
体育			＜運動会に向けて＞ 運動会の練習を通して、クラスの輪、学年の輪を深める					＜持久走記録会に向けて＞ 友達と同じペースで走りながらコミュニケーションを深める			
道徳	まんが家になろう（個性伸長）	消えたマイケル（公正・公平）	待合室で出会った少女（礼儀）	もう一度エベレストへ(希望・勇気)	命の朝顔（生命尊重） 言葉の贈り物（友情）		たまごやき（家族愛）	すれちがい（謙虚・寛容）	稲村の火で命を救え（生命尊重） 天からの手紙（生命尊重）	くずれ落ちた段ボール箱（思いやり・新設）	誰も知らないニュース（自由・自律）
総合	米作りにチャレンジしよう 米作り体験をし、知恵や工夫を調べる。			This is 日本！ 日本と外国語の文化を知り、多様性のある社会の実現に向けての課題をもつ。		米作りにチャレンジしよう 稲刈り体験をし、知恵や工夫を知る。				１年間の成長をまとめよう 高学年としての自覚をもつ。	
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。			〈にこにこ班遊び〉 ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		〈学年遠足〉 ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育て	〈にこにこ班遊び〉 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育て	〈にこにこ班遊び〉 〈ユニセフ募金〉　・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。	〈にこにこ班遊び〉	〈６年生を送る会〉 ・お世話になった６年生に感謝する。	〈にこにこ班遊び〉 異学年活動を通して。他学年を思いやる気持ちを育てる
学校行事等	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。				〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。			〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。 ウインタースクール ・共同生活を通し、協力し合うことの大切さを学ぶ。	〈卒業式〉 ・６年生に感謝の気持ちをもち、卒業を喜び合う。
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		＜保護者会＞ ・学校教育に対する保護者の理解を深める。			〈道徳授業地区公開講座〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。

令和５年度　江戸川区立二之江第二小学校　人権教育に関わる年間指導計画　　第６学年

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	＜学年目標＞ ・自分で考えて正しく行動できる子	最高学年としての自覚をもとう			全校的な立場に立ち、委員会活動や行事に率先して取り組み、成功させよう				６年間の成長をふり返り、感謝の気持ちや将来への夢や希望をもとう。		
国語		〈パンフレットで知らせよう〉 ・相手に応じたパンフレットの作り方について考え、表現する。	〈川とノリオ〉 ・戦争の時代に生きる登場人物の心情を読み深め、「人間の生き方」への考えをもつ。						＜伊能忠敬＞ ・忠敬の生き方にじっくり向き合い、自分の生き方に目を向け、考えを広げる。		
算数	少人数指導・ティームティーチングによる、きめ細かい一人ひとりを大切にした学習指導										
社会 理科	＜わたしたちのくらしと日本国憲法＞ ・基本的人権の尊重を理解する。	理科〈ヒトや動物の体〉 ・人間の体のしくみを知る。				＜江戸文化をつくり上げた人々＞ ・身分上厳しく差別された人々の優れた技術や社会への貢献を理解する。	＜明治の国づくりをすすめた人々＞ ・差別の解消を求める運動が起こったことを理解する。			＜世界の中の日本＞ ・日本と関係の深い国々の生活や文化を理解し、国際社会における我が国の役割	
総合	＜下学年と交流しよう＞ ・1年生とのかかわり方を考え	〈実りある移動教室にしよう〉 ・協力して計画・実践する中で、互いのよさに気づき、友情を深める。			＜食について考えよう＞ 食糧生産や食の安全性について考える。		＜自分の思いを表現しよう＞ ・学年で協力して一つの表現をつくりあげる。互いの良さを認め合い、表現する楽しさや喜びを共有する。		＜自分の思いを表現しよう＞ 自己の成長をふり返り、今後の自分のあり方を考える。６年間支えてくれた方々への感謝の気持ちをもつ。	＜世界の国々を知ろう＞ 外国や外国人について理解を深める。	
体育	様々な運動において、友達の動きを見て、よさを認め合い、技能を高め合う										
道徳	志を立てる（希望・勇気）	父の言葉（親切、思いやり）	友達だからこそ（友情・信頼）	安全についてみんなで考えてやってみよう（節度・節制）	ぶらんこのりとピエロ（相互理解・寛容）	祖国にオリンピックを（伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	6千人の命のビザ（よりよく生きる喜び）	百一歳の富士（感動・畏敬の念）	志を得ざれば、再びこの地を踏まず（家族愛・家庭生活の充実）	ひらすらに、自分の心に従って（感謝）	天から送られた手紙（真理の探究）
特別活動	にこにこ班による異年齢交流　・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。			〈にこにこ班遊び〉 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。		〈学年遠足〉 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。	〈にこにこ班遊び〉 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 〈ユニセフ募金〉　・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。	〈６年生を送る会〉 ・お世話になった方に感謝する。	〈にこにこ班遊び〉 異年齢活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。
学校行事等	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。		〈移動教室〉 ・共同生活を通し、協力し合うことの大切さを学ぶ。	〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。			〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。	〈卒業式〉 ・在校生に感謝の気持ちをもち、卒業を喜び合う。
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		＜保護者会＞ ・学校教育に対する保護者の理解を深める。		<道徳授業地区公開講座> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 〈感謝の集い〉 ・保護者、地域の方々と児童の成長を喜び合い、成長を支えてくれた人への感謝の気持ちを育む。	